

# 令和2年度 新潟市西区社会福祉協議会 事業計画

## ＜基本方針＞

近年の社会的環境等から生じる様々な福祉課題・生活課題に対し、国では住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制を基盤に、多機関協働による総合的な相談支援体制づくりなどに向けた様々な施策が示されています。特に、地域包括ケアシステムは地域の特性を活かしたしくみづくりが全国的に展開されています。新潟市並びに西区においては支え合いのしくみづくり推進員（以下「SC」という。）が推進体制の整備を図る中で、地域においてもその必要性の認識が深まり、地域主体でのしくみづくりが始まりつつあります。

このような状況を踏まえ、令和2年度は、新潟市西区地域福祉計画・地域福祉活動計画（以下「いきいき西区ささえあいプラン」という。）の第2次計画期間の最終年度にあたり、第3次計画策定に向けた支援と、自治会・町内会をはじめ地域コミュニティ協議会（以下「コミ協」という。）、関係機関などと連携・協働し、地域コミュニティ単位で策定される「いきいき西区ささえあいプラン」が、将来的に地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）で展開できるよう支援してまいります。加えて、地域住民がいきいきと活動し、健康寿命の延伸に繋がるような活動の創出と、人材の育成・確保のための福祉教育を引き続き進めます。

また、新潟市社会福祉協議会が基本理念に掲げる「見逃さず、受け止め、つなぎ、共に創る社協」を念頭に置き、アウトリーチ（地域に出向いていくこと）を徹底し、多種多様な機関とネットワークを組み、総合相談・生活支援（コミュニティソーシャルワーク）機能の強化を図ります。

さらに、減少傾向にある一般会員会費の理解を求めるとともに、賛助会員から継続して区社協支援してもらえよう検討・協議してまいります。

## ＜重点目標＞

### 1 「ささえあい・たすけあい」による地域づくりの推進

住民同士の支え合いやたすけあいの仕組みづくりが進むよう支援します。

また、自治会・町内会やコミ協の会議等に積極的に参加するとともに、地区社協活動支援と、未設置地区の設立支援に努めます。

加えて、地域包括ケアシステムの生活支援体制整備事業の第1層（区圏域）支え合いのしくみづくり会議（以下「協議体」という。）運営の受託団体として、1層SCと、第2層（地域包括支援センター圏域）のSCと連携し、社会資源の把握に取り組み、地域住民主体の生活支援サービスの提供体制の整備を図ります。

## 2 さまざまな生活課題に悩んでいる方々への支援

区社協が持つ総合相談・生活相談（コミュニティソーシャルワーク）機能の強化を図るとともに、地域や関係機関とのネットワークを進めます。

## 3 ボランティア・市民活動の推進・支援

区民へボランティア・市民活動への意識醸成を図り、人材の育成・確保のための福祉教育を進めます。また、ボランティア運営委員会を開催し、ボランティア・市民活動センターの機能を活性化させるなど、効果的な方策を検討します。

更に、災害時の支援体制整備に向け、行政や地域団体等とのネットワーク構築を図ります。

## 4 広報・啓発活動の推進

様々な媒体を活用して多角的な情報発信を行うとともに、地域福祉推進フォーラムなど各種事業を通して、企業や区民一人ひとりが福祉に関心をもち、地域でのたすけあい、支え合いの意識の醸成と、目に留まるような広報のあり方を研究します。

## 5 組織運営の充実・強化のために

区社協への理解をより一層区民に周知していくとともに、会員会費（一般会費、賛助会費）をはじめとした自主財源の安定的な確保に努めます。

また、区社協の運営、事業執行に多様な意見を反映させるため、理事会及び運営検討委員会等を開催し、より開かれた区社協運営を図ります。

## <事業概要>

※（ ）は事業の主な財源

### 1 地域福祉活動推進事業

#### (1) 地区社協活動の支援（一般会費）

前年度一般会費納入額の30%を活動費として交付するとともに、地区社協の立上げ支援や事業等の情報交換を目的に連絡会議を開催し、地区社協活動を支援します。

#### (2) 地域ふれあい事業助成（一般会費）

お互いに顔がわかる関係の構築と、生きがいや社会参加の場づくりを目的として自治会・町内会や地区社協・コミ協が主体となって実施する「世代交流」、「いきがい推進」、「ふれあい給食」、「障がい者交流」の各事業に対し助成を行います。

#### (3) 歳末たすけあい事業助成（歳末たすけあい募金配分）

歳末たすけあい募金の配分事業として、歳末時期（11月～1月）に地域や施設で行われる世代交流事業等に助成を行います。

#### (4) 地域包括ケア推進事業（市受託金）

第1層のSCを配置し、第2層のSC及び西区役所と連携し、社会資源の把握・開発や区域内関係機関との連携に努め、地域での支え合いのしくみづくりに取り組みます。

#### (5) 「いきいき西区ささえあいプラン」の推進

西区地域福祉計画・地域福祉活動計画「第2次いきいき西区ささえあいプラン」の5年間のふりかえりを受け、15のコミ協ごとに「地区懇談会」を開催して第3次計画（令和3年～8年の6年間）の地域別計画策定を進めます。

#### (6) 思いやりのひとかき運動事業

12月～2月の冬期間、地域での思いやりと助け合いの心を育む運動として、西区役所建設課と協力し、バス停や交差点などに除雪のためのスコップを設置します。

#### (7) 西区民生委員児童委員会長連絡会との連携・協力

地域福祉の担い手である民生委員児童委員との協働を進めるため、西区民生委員児童委員会長連絡会との連携・協力を図るとともに、地区民生委員児童委員協議会の定例会に参加します。

## 2 見守り・生活支援事業

#### (1) 友愛訪問事業（共同募金配分）

見守りが必要な概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、孤独感の解消や安否確認を目的として、定期的に地域のボランティアが対象者宅を訪問します。西区内の未実施の地区に広がるよう取り組みます。

#### (2) おせち料理宅配事業（歳末たすけあい募金配分）

友愛訪問事業の対象者へ、年末に地域のボランティアがおせち料理を持って訪問し、年末年始の孤独感の解消と安否確認を行います。

#### (3) 子育てサロン事業の推進・支援（賛助会費）

子育て中の親子や、地域で子育てを見守るための多世代交流の場づくりを行っている団体に対し、運営費の助成を行い、実施団体の情報交換会を実施します。

#### (4) 緊急情報キット配布事業（賛助会費）

高齢者等の緊急時に、救急隊員がその方の医療情報を迅速に活用し、緊急時・災害時に備えるため、冷蔵庫に入れる筒型の情報キットを自治会・町内会等を通じて配布します。

#### **(5) 地域の茶の間（いきいきサロン）事業の推進・支援（市補助金）**

地域での居場所づくりを立ち上げから支援するとともに、定期的開催される地域の茶の間（いきいきサロン）に対し、運営費の助成を行うとともに、実施団体の情報交換会を実施します。

#### **(6) コミュニティソーシャルワークの推進（寄付金）**

コミュニティソーシャルワーカーを中心に、個別課題への支援と地域における福祉活動の相談や情報提供を行います。また、福祉職間の連携や情報共有、さらには専門機関とコミ協関係者、民生委員児童委員などの地域関係者との地域連携や、専門機関、地域関係者との連携を図るため、情報共有の場として西 Co. Mi. NET を開催します。また、家電バンクについて、支援者向けに周知を進めます。

#### **(7) 西区子ども学習支援事業（市受託金）**

生活保護世帯及び低所得者世帯の生徒及び保護者に対して進学的重要性・持続的な学習習慣を身につけることを目的とする「子ども勉強会」を開催します。

大学生サポーターを募集、登録し、コーディネートを行います。

#### **(8) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託金）**

低所得世帯等に対し、低利での資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより経済的自立や社会参加の促進を図り、その世帯の安定した生活を確保することを目的に、区社協が窓口となって相談・貸付の手続きを行います。

#### **(9) 高校進学のための相談支援事業（一般会費）**

支援を必要とする子ども及びその世帯の孤立状態を防ぐことを目的とし、区内の各中学校へ出向き、高校進学に必要な経済的支援の一覧表（奨学金等の情報）の周知及び配布を行い、制度の利用を含めて相談支援します。

#### **(10) 日常生活自立支援事業「あんしんサポート」（法人会計）**

判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう、生活支援員による福祉サービスの利用援助や支払い手続き等の支援を行います。

#### **(11) 介護保険サービス事業及び障がい福祉サービス事業並びにまごころヘルプ事業との連携（法人会計）**

新潟市社協が運営する介護サービス等各種事業と連携し、総合的な相談・支援体制の充実・強化に努めます。

### 3 ボランティア・市民活動事業

#### (1) 西区ボランティア・市民活動センターの運営（市補助金）

西区内でのボランティア・市民活動がより活発になるよう、ボランティア・市民活動に関する相談・情報提供などを行う相談窓口としてのセンター機能充実と、情報誌を発行し、ボランティア活動の啓発を図ります。また、地域住民の意見を幅広く取り入れ、西区のボランティア活動を活発化させることを目的に、センター運営委員会を開催します。

#### (2) 災害ボランティアセンター運営事業（市補助金）

西区災害ボランティアセンターの設置運営について、関係団体や機関が連携協働できるよう、ネットワークを学ぶ機会を設け、災害ネットワーク会議を開催します。

#### (3) ボランティア・市民活動の育成（賛助会費）

あらゆる世代の区民がボランティア・市民活動に関心を寄せ、西区におけるボランティア活動の裾野が広がり、活動が定着することを目的として講座を開催します。また、地域の課題解決など、ニーズに応じた専門的なボランティアの開拓に尽力します。

##### ① ボランティア受入施設担当者研修会

西区内の福祉施設等のボランティア受入担当者を対象にボランティアの受入れ等の情報交換会を開催します。

##### ② ボランティア講座

あらゆる世代の区民がボランティア活動に関心を持てるテーマ等で、地域福祉活動につながるボランティアの育成を目指し開催します。

##### ③ ボランティア交流会

西区社協に登録しているボランティア・市民活動団体等の情報交換及び新たな担い手を育むことを目的に開催します。

##### ④ サマーチャレンジボランティア事業

新潟市社協が、生徒・学生を対象とした全市展開する事業に協力します。

#### (4) 福祉教育の推進（一般会費）

学校での総合学習や企業・地域からの依頼により、地域の社会資源等を有機的につなげる福祉教育を実践します。全社協の福祉教育推進員研修へ参加し、学びを共有して取り組みを進めていきます。

#### (5) 元気力アップサポーター事業（法人会計／市受託事業）

高齢者がサポーター活動を通じて、社会参加することで、より元気になっていただくことを目的に行います。また、随時、サポーター説明会を開催するとともに、登録者の相談、支援、情報提供を行います。

## 4 広報・啓発活動事業

### (1) 西区地域福祉推進フォーラムの開催（一般会費）

地域住民が相互に支えあう地域の繋がり再構築を推進を図るため、地域住民の福祉活動への理解と意識を高めるきっかけづくりの機会として、時勢の福祉課題をテーマにフォーラムを開催します。

### (2) 広報事業（一般会費）

事業および小地域活動の周知、啓発を図るため、機関紙「西区きらりんだより」の発行と、ホームページ・フェイスブックにより活動の様子を発信します。

西区社協のパンフレットを作成し、あらゆる機会に配布しPRしていきます。

### (3) 福祉啓発事業（一般会費）

イオンタイアップ事業としてイオン新潟青山店コミュニティ広場での「社協のひろば（月1回講座等）」の開催と、地域、各団体等の催事に積極的に出向く機会を増やすことで西区社協の活動や事業をPRします。

## 5 組織運営の充実・強化

### (1) 社協一般会員会費及び賛助会員会費の安定確保（一般会費）

区社協事業の財源となる会員会費について、あらゆる機会を捉え、区民、自治会・町内会、福祉団体及び企業等に対し、社会福祉協議会の事業等の周知に努め、会員会費の確保に努めます。

賛助会員企業を区民に周知できる方法を検討していきます。

### (2) 理事会機能の充実・強化（一般会費）

区社協の運営、事業執行に多様な意見を反映させるため、理事会及び運営検討委員会等を開催し、より開かれた区社協運営を図ります。

## 6 老人福祉センター黒埼荘の管理・運営（市受託金／指定管理事業）

高齢者の健康増進、教養の向上、娯楽の増進及び憩いのための入浴施設である黒埼荘の管理・運営を行います。

## 7 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力

区社協に新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会西区分会の事務局を置き、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運動に協力します。